

羽島郡二町の教育

《基本理念》

様々ななかかわりの中で学び、 社会の一員として貢献できる社会人の育成

- ◎ 家庭・社会の期待に応え、夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力の育成
- ◎ 個性や能力を發揮して活躍し、学び続ける、活力と連帯感のある人づくり

町	岐南町	笠松町
町民憲章	1 たがいに助け合い、楽しいまちをつくりましょう。 1 働くことに喜びをもち、活気あるまちをつくりましょう。 1 きまりを守り、住みよいまちをつくりましょう。 1 青少年に夢と誇りをもたせるまちをつくりましょう。 1 教養を高め、文化のかおりたかいまちをつくりましょう。 (昭和51年9月27日・告示第59号)	1 いつも学習に励み 生活や文化を高めましょう。 1 お互いが助け合う心を養い 幸せを求めましょう。 1 みんなの健康 安全と 家族のだんらんに心がけましょう。 1 自然を愛し 清潔で美しい環境をつくりましょう。 1 社会の恩恵に感謝し 働くことに生きがいを見つけましょう。 (昭和54年10月16日・告示第34号)
総合計画	「みんなでつくる魅力あるまち・ぎなん」 ・ 思いやりとふれあいで人を育むまちづくり ・ 夢や希望を育み心豊かに暮らせるまちづくり ・ みんなが健やかに楽しく暮らせるまちづくり ・ にぎわいと新たな活力を生むまちづくり ・ 安全で安心な生活を実現するまちづくり	「まちの魅力を活かした にぎわいと癒しのまちづくり」 ・ ぬくもりと笑顔あふれる思いやりのまち ・ 未来へ繋ぐ心豊かな人づくりのまち ・ にぎわいと活力あふれる創造のまち ・ 便利で快適に暮らせるやすらぎのまち ・ 安全で安心して暮らせる住みよいまち ・ 「官」「民」協働で築き上げる持続可能なまち

《4つの基本目標》

1 夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力を育成します。	2 他者と共に社会の持続的な発展を牽引できる、多様な力を育成します。	3 活力ある地域コミュニティを構築するためのスポーツ・文化など学びの環境の充実を図ります。	4 学びや育ちを支え、だれもが社会の担い手となれるセーフティーネットを構築します。
----------------------------------	------------------------------------	---	---

学校教育の方針と重点

《教育における今日的課題》

学力や体力の向上、いじめ防止対策推進、不登校対応、児童虐待防止、地域と連携して協働ですすめる生徒指導、食物アレルギー対応、マイノリティの児童生徒を含め、誰もが安心して楽しく学ぶ学習環境づくり、ICTの積極的活用など、解決せねばならない喫緊の課題が教育現場には山積している。

平成26年度から、年間二学期制の導入と、長期休業日等の短縮により時間を生み出し、児童生徒一人一人をかけたえのない存在として育成してきた。さらに各校に学校運営協議会を設置することで、教職員や保護者を含めた地域との協働を推進し、将来の社会をリードする志の高い児童生徒の育成に取り組んできた。

これらをさらに推進し、仲間とともに教職員や地域の方と協働する中で、先哲の考えを手がかりに自分の考え方や行動を決定し、キャリア形成を図る児童生徒の育成を求めていきたい。また、新しい学習指導要領に基づく教育実践を重ねることで、習得・活用・探究の過程を通し、知識を相互に関連付けて深く理解したり、問題を見出し自ら解決・創造したりする児童生徒の育成を求めていきたい。

様々ななかかわりの中で学び、 社会の一員として貢献できる社会人の育成

- ◎ 家庭・社会の期待に応え、夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力の育成
- ◎ 個性や能力を発揮して活躍し、学び続ける、活力と連帯感のある人づくり

- ◎ 夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力を育成します。
- ◎ 社会の持続的な発展を牽引できる多様な力を育成します。
- ◎ 学びや育ちを支え、だれもが社会の担い手となれるセーフティネットを構築します。

夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力の育成	令和5年度重点施策	評価
<p>① 何を学ぶかをはっきりさせ、その学びの過程を質的に高める授業</p> <p>ア ねらいや評価規準を明確にし、指導・評価・補充のサイクルを意識した責任ある指導(「授業マニフェスト4」の徹底)</p> <p>イ 意図性のある資料を活用した言語活動の位置付けと、よりよい課題解決につながる協働的な学びの実現</p> <p>ウ 授業→復習→授業のサイクルを習慣化し、学力を高める家庭学習の充実(家庭学習の習慣化)</p> <p>エ 時、形態、場、方法等を工夫した主体的な学びに向かうきめ細かな指導</p> <p>オ 学んだことで何ができるか、どう使うかを考え、活用・創造する機会の保証</p> <p>カ 読書活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ねらいや評価規準を明確にして授業に臨む。 ■ 児童生徒の学習状況を見届ける方途を明確にして授業に臨む。 ■ 授業終末に児童生徒の学びのよさを評価する。 ■ 家庭学習の取組について、全職員で共通理解するとともに、児童生徒への指導の充実を図る。 ■ 家庭学習を含めた家庭でのタブレットパソコン等の活用のあり方について実践を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> □ ねらいや評価規準を明確にし、達成のため、学習状況見届けの方途をもって授業に臨み、授業終末には児童生徒の学習姿勢や教科の学び方を評価することで、児童生徒が自らのよさや成長を実感できる授業づくりに努めている。 □ 学校の授業と家庭での学習のつながりができるよう、タブレットパソコンも活用しながら、家庭学習について指導の充実にも努めている。
<p>② 豊かな心の醸成</p> <p>ア 物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める授業</p> <p>イ 自己を振り返って、成長を実感したり、課題や目標を見つけたりすることのできる指導</p> <p>ウ 道徳的实践につながる学習や体験活動の位置付け</p> <p>エ 相手を理解し、認め合い、励まし合い、共に解決しようとする協働の実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 道徳的価値を自分とのかかわりで見つめ直し、物事を多面的・多角的に捉え、生き方についての考えを深める授業を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 児童生徒が自己の生き方についての考えが深まるよう、単位時間の授業の指導方法の改善に努めている。
<p>③ 運動に親しみ、進んで健康安全に取り組む指導</p> <p>ア 継続して取り組み、体位・体力の向上が実感できる指導</p> <p>イ タイムマネジメントでき、自らの健康管理ができる指導</p> <p>ウ 家庭と連携した健康の確保、食育の充実を図る指導</p> <p>エ 豊かで充実した学校生活を実現する部活動の指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 就寝時刻・起床時刻、食事等、望ましい生活習慣づくりに向けて指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 家庭と連携し、望ましい生活習慣づくりが構築できるよう指導している。
<p>④ 国際理解教育の推進</p> <p>ア 小学校の外国語教育の実践(小学校)</p> <p>イ All Englishによる授業の実践(中学校)</p> <p>ウ 自分のことについて、主体的に英語で交流できるようにする指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ALT及び外国語活動指導助手と連携し実践を進める。 ■ ALTと連携し、All Englishによる授業実施。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 英語を使って進んでコミュニケーションを図ろうとする活動を位置付けている。(小中) □ 生徒の発達段階を踏まえたAll Englishの授業を行っている。(中)
<p>⑤ 特別支援教育の充実</p> <p>ア 一人一人の障がいの状態やニーズを把握し、可能性を伸ばす指導</p> <p>イ 特別支援教育コーディネーターの活用</p> <p>ウ 保護者、医療、福祉等関係機関との多様な連携協力を通して、一人一人の育ちを支援する教育の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別支援教育コーディネーターを中心に、特別な支援を要する児童生徒について共通理解を図り、関係機関とも連携しながら具体的な配慮事項を明らかにする。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 特別な支援を要する児童生徒に対して、具体的な配慮事項を明らかにし、それに応じた学習活動や環境の設定、働きかけ方等、指導支援を工夫改善している。

太字が本年度の重点

社会の持続的な発展を牽引できる多様な力の育成	令和5年度重点施策	評価
<p>① キャリア教育・立志教育の推進</p> <p>ア 二分の一成人式・立志式の充実</p> <p>イ 一人一人の願いを支援し、自己充実感につなぐ指導</p> <p>ウ 立志塾の開催と自主的な実践活動への挑戦</p> <p>エ 個別懇談を節として、多様な個性を引き出し伸ばす継続的な指導</p>	<p>■ 児童生徒個々の願いや目標を把握し、児童生徒の言動のよさを見逃さず、認め励ましたり、キャリアパスポートを有効活用したりして、児童生徒が自己の成長やよさを自覚することができる指導に努める。</p>	<p>□ 児童生徒の言動のよさを認めるとともに、その言動に至る願いや思い、過程等のよさを価値付けている。</p>
<p>② リーダーを育成し、児童会や生徒会の充実を図る</p> <p>ア 協働して成し遂げる諸活動の保証</p> <p>イ 自治を目指す児童会や生徒会の効果的な支援</p> <p>ウ 学級や児童会・生徒会役員等との懇談を充実し、願いを実現につなぐ指導</p>	<p>■ 児童会・生徒会担当、担任を中心に、リーダーの思いを把握するとともに、「やってよかった」という充実感、「学級・学校、地域のためになった」自己有用感を味わうことができる指導に努める。</p>	<p>□ 児童会等、リーダーの願いを学校内で共有する場を位置付け、目指す姿の具体を共有する等して、学級・学年・学校全体でその実現に向け支援している。</p>
<p>③ 各学校の特色ある活動の推進</p> <p>ア 学年発達を意識した特色ある教育活動の工夫</p> <p>イ 児童生徒が自治的で自立的な活動をつくりあげる指導</p> <p>ウ 伝統や文化を大切に、体験を豊かにする指導の充実</p>	<p>■ 各学校において、「柱となる活動」を意図的・計画的に推進する中で、児童生徒が活動のよさを実感し、成就感や達成感を味わうことができる指導に努める。</p>	<p>□ 「柱となる活動」の目指す姿の具体を児童生徒と共通理解し、児童生徒が自慢とする活動になるよう、常に願いや具体的な目指す姿と活動を結びつけて価値付けている。</p>
<p>④ 児童生徒の自己指導能力を高める指導</p> <p>ア 児童生徒に寄り添い、よさを見つけ伸ばす積極的な生徒指導の推進</p> <p>イ 仲間と協力し、目標に向けて粘り強く取り組む活動の推進</p> <p>ウ 自分のよさを客観的な資料をもとに、仲間や保護者に自分のことばで伝える懇談の充実</p>	<p>■ キャリアパスポート等を有効活用し、児童生徒個々が自らの成長やよさ等を累積することで、成長や変容を自覚できる指導援助に努める。</p>	<p>□ 毎日の生活や学習、各種行事等の教育活動を通して、児童生徒のよさや成長を見出し、評価することで、児童生徒の自己肯定感や自己有用感を高める指導援助に努めている。</p>
<p>⑤ いじめ・不登校防止や解決のための継続的な指導</p> <p>ア いじめ問題対策連絡協議会の設置と運用</p> <p>イ 学校いじめ防止基本方針の策定と運用</p> <p>ウ いじめの早期発見と組織を生かした継続的な指導</p>	<p>■ 「いじめ防止基本方針」を活用し、定期的に研修を実施するとともに、全職員の協働体制により、いじめの未然防止、早期発見・早期解決に努める。</p> <p>■ 教育相談コーディネーターを中心に、不登校の未然防止策を明らかにするとともに、関係諸機関と連携し、全校体制で取り組む。</p>	<p>□ 「いじめ」に係る人権感覚を高め、児童生徒の状況を把握するとともに、意図的な取組による個の居場所づくりと集団の絆づくりに努めている。</p> <p>□ 児童生徒の状況の把握や早期の相談の機会の設定等、未然防止策に全職員で取り組んでいる。</p>

学びや育ちを支え、 誰もが社会の担い手となるセーフティーネットの構築	令和5年度重点施策	評 価
<p>① 健康な体づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 栄養教諭を中心とした食育の推進 イ 食物アレルギーをもつ児童生徒の把握と保護者との連携 ウ 学校生活管理指導表の作成と活用 エ 異物混入防止、食中毒防止への適切な対応 オ 虫歯にならない歯をつくるフッ化物洗口の習慣化 カ 感染症予防に対する指導の徹底 キ 薬物乱用防止教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学校生活管理指導表を活用し、アレルギー対応をはじめ、各種配慮を要する事項について、適切に対応できるように指導の徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 学校生活管理指導表をもとにして、該当児童生徒をはじめ、配慮を要する児童生徒を確実に把握し、保護者との面談等を通して確実に対応している。
<p>② 学校防災体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 場・時・役割や想定を幅広く考え、工夫して行う防災訓練(命を守る訓練等)の実施 イ 危険を自ら回避して命を守る力を育てる防災教育の充実 ウ 危機管理マニュアルに基づく適切な判断と対応 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自ら危険を回避する力を児童生徒が身に付けるよう、各教科において防災意識を高めるとともに、多種多様な訓練を工夫し、年間を通して意図的・計画的な指導に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 場や時などを幅広く想定した「命を守る訓練」等を実施する目的や意義を自分事として捉える指導や、各教科での防災に係る指導等を行い、年間を通して、児童生徒自らが危険を回避する力を高められる指導を行っている。
<p>③ いかなる状況下でも「自分の命は自分で守る」意識の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 自転車の安全利用の推進、損害保険への加入等、交通安全意識の高揚 イ 定期の通学路の安全点検の実施と整備 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自転車を利用する場合、道路を横断する場合等、交通ルールを守るとともに、交通事故の未然防止につながる判断力を高める指導を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 全教育活動を通して、交差点ではドライバーとアイコンタクトするなど、「自分の命は自分で守る」意識を高める指導を行っている。
<p>④ 学校施設設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 学校空調設備の効果的な活用 イ 学校安全点検の実施と確実な修理 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学校施設の日常的な点検を確実に実施するとともに、その結果を踏まえて適切に対応し、児童生徒の安全な学校生活を保証する。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 「手」、「目」、「耳」で確かめるなど、遊具や運動施設の安全について確実に確認している。 □ 普段あまり使用しない設備も含め、設備すべての危険箇所・修繕箇所の状況を把握し、確実に対応している。
<p>⑤ 情報活用能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ア SNS利用等、情報モラル教育の徹底 イ 情報機器及びソフトの適切な管理 ウ ICT及びデジタル教材等の効果的な活用による学びの充実 エ 学校のHPからの積極的な情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタル教科書、電子黒板、ICT等を活用した授業を積極的に行い、コミュニケーション・意見交流等にタブレットパソコンの効果的な活用をする。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 興味・関心を高め、「できた、分かった授業」につなげるため、デジタル教科書や電子黒板、タブレットパソコン等を積極的に活用している。

社会教育の方針と重点

<生涯学習確立のための今日的課題>

- ・住民が生涯にわたって学び、生かし、活躍できる環境を整える。
- ・家庭及び地域住民、その他の関係者の相互連携・協働で子どもたちの「予測困難な未来へ生き抜く力」を育む。
- ・生きがいづくりにつながる生涯スポーツや文化芸術活動を通して豊かな心を育む。
- ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を中心に、地域学校協働活動推進員による支援のもと、地域・家庭・学校の連携・協働による教育環境づくりを目指す。

様々なかかわりの中で学び、夢や希望に挑戦し、
地域社会の一員として貢献できる地域社会人の育成

方針

- ◎ 生きがいをもち、活力と連帯感のある人づくり

基本目標

- ◎ 生涯学び、生かし、活躍できるように、スポーツ・文化など学びの環境を整えます。

生涯学び、生かし、活躍できるような スポーツ・文化など学びの環境の整備	年度重点施策	評 価 □主催者側 ※受け手側
① 魅力のある生涯学習の推進と活用機会の充実 ア) 町民のニーズにあった多様な学習機会の提供 イ) クラブ・サークルの育成と地域社会に貢献・活躍できる環境の整備 ウ) 学びの成果を生かした発表会や常設・企画による展示会の開催	■ 生涯学習講座などへの参加を促し、主体的なクラブ・サークル活動ができるよう支援を進める。	<input type="checkbox"/> 様々な公民館講座を仕組み、クラブ・サークルへ移行できるよう企画・運営等の具体的な助言を行い支援している。また、地域へ貢献することへの啓発を継続して行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 講座等での学びを活かして、自分たちで計画・運営して主体的に活動している。
② 年齢を縦に繋いだ地域の教育力の向上 ア) 放課後子ども教室、放課後児童クラブとの連携 イ) 健全な青少年を育成するための社会環境づくりの推進 ウ) 地域で子どもの学びと絆づくりを支援する活動（キッズウィーク等）の推進 エ) 学校運営協議会を柱とした地域と共にある協働の学校の仕組みづくりの充実	■ 地域と学校が連携・協働し、様々な生活体験や異年齢交流等の活動機会や活動プログラムの提供を支援する。	<input type="checkbox"/> 幼児、児童、生徒がより多くの地域の人と意図的に交流し学べる場を提供し、参加者が互いに親しみや学びを感じ取れるように配慮・工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> 活動に参加したことにより、地域の方々とのふれあうことの楽しさやよさを感じている。
③ 家庭の教育力の向上 ア) ボランティア手帳の活用と一家庭一ボランティア実践 イ) 家庭学習やボランティアの習慣化に寄り添う指導 ウ) P T A活動（家庭教育学級等）や子ども会活動の主体的な取組への支援	■ 学校・家庭・地域が連携・協働してボランティア活動の充実を図る。	<input type="checkbox"/> ボランティア活動のできる様々な場を提供し、活動に楽しさが感じられるように活動内容を明確にして、主体的に活動できるよう配慮・工夫をしている。（目的や活動内容の事前周知） <input type="checkbox"/> 各小中学校において、ボランティア手帳の効果的な活用ができています。 <input checked="" type="checkbox"/> 地域や学校内でボランティア活動に参加し、活動終了後にはボランティア手帳の活用を通して自己の成長を感じ取れている。
④ 生涯スポーツ活動の充実 ア) 町民の健康づくりを推進する様々なスポーツ活動の充実 イ) スポーツ指導者の資質向上を図る研修機会の充実 ウ) 総合型地域スポーツクラブの育成支援	■ 関係団体と連携し、心身の健康維持のためにスポーツ振興事業の充実を図り、生涯スポーツへの支援を進める。	<input type="checkbox"/> それぞれの年代が、様々なスポーツを体験できる機会を提供し、体を動かすことの楽しさを味わったり、スポーツを通して人との関わりを楽しんだりするよう働きかけている。 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツを通して体を動かすことの楽しさを味わったり、様々な人との交流を楽しんだりして人格形成をはかっている。
⑤ 文化財保護と活用 ア) 文化財保護と後継者育成の推進 イ) 文化財探訪の機会の整備	■ 文化財を活用した教育普及事業の充実を図り、学校教育及び生涯学習への支援を進める。	<input type="checkbox"/> 講座、体験学習、出前授業等を実施し、文化財に触れて学ぶ機会を提供している。 <input checked="" type="checkbox"/> 町の文化財について学び、ふるさとに対する探究心やふるさとを愛する思いを感じている。
⑥ 豊かな心を育む教育の推進 ア) 今日的な人権課題に基づいた人権教育の推進 イ) 文化芸術活動・読書活動の推進	■ 人権感覚を磨くための人権啓発及び研修会を実施する。	<input type="checkbox"/> 人権尊重の理念に対する理解を深めるために、啓発活動を推進するとともに夏季研修会を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会に参加し、人権について視野を広げ、自分事として考えている。

太字が本年度の重点

人権教育の方針と重点

<一人一人の人権が尊重される社会を目指して>

- * 子どもや家庭・地域社会の人々の人権に関する理解と認識をより一層深める。
- * 子どもや家庭・地域社会の人々が自分事として人権問題を考え、解決する意欲を高める。

平和であたたかい人間関係づくり

方針

- ◆ 人権問題についての正しい理解と認識に基づく人権尊重の精神の育成
- ◆ 人権に関わる課題を踏まえた、計画的かつ組織的な人権教育の推進

重点

- | | | | |
|---|---|---|--|
| ◇ 各町・各学校の実情に即し、それぞれの場における目指す姿を明らかにした全体計画を作成、実施する。 | ◇ 学習会・研修会の実施によって、人権に関わる諸問題への正しい認識と理解を深める。 | ◇ 各種研修会への参加等を通して、すべての教職員及び社会教育関係者等が確かな人権感覚を身に付ける。 | ◇ 地域社会や学校における今日的な課題を踏まえ、学習内容を精選するとともに学習資料・広報資料の活用を進める。 |
|---|---|---|--|

【啓発活動強調事項 法務省】

- | | | |
|--------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| ① 「女性の人権を守ろう」 | ⑧ 「感染症に関連する偏見や差別をなくそう」 | ⑮ 「性的指向及び性自認（性同一性）を理由とする偏見や差別をなくそう」 |
| ② 「子どもの人権を守ろう」 | ⑨ 「ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別をなくそう」 | ⑯ 「人身取引をなくそう」 |
| ③ 「高齢者の人権を守ろう」 | ⑩ 「刑を終えて出所した人やその家族に対する偏見や差別をなくそう」 | ⑰ 「震災等の災害に起因する偏見や差別をなくそう」 |
| ④ 「障がいを理由とする偏見や差別をなくそう」 | ⑪ 「犯罪被害者やその家族の人権に配慮しよう」 | |
| ⑤ 「部落差別（同和問題）を解消しよう」 | ⑫ 「インターネット上の人権侵害をなくそう」 | |
| ⑥ 「アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう」 | ⑬ 「北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう」 | |
| ⑦ 「外国人の人権を尊重しよう」 | ⑭ 「ホームレスに対する偏見や差別をなくそう」 | |